一般質問

第２回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

市民連合　西岡　誠也議員



質問1　魅力ある動植物園の復旧・復興を

動物との距離や見る角度等、先進的な他都市を参考にしながら、創造的な復旧・復興にしたらどうか。

答弁　災害復旧工事を行いながら、利用者アンケートや有識者意見聴取、他都市事例を参考にして更なる魅力向上策を取りまとめたい。



質問2　防犯カメラの設置補助拡充と運用指針策定

犯罪抑止のため、市独自の運用指針を策定し、防犯カメラ設置補助を財源も含めて拡充したらどうか。

答弁　設置者に県運用指針の活用を促し、カメラ防犯灯設置補助（地区防犯協会事業）の広報に努めるとともに、県へ補助制度拡充を求めていく。

公明党　浜田　大介議員



質問1　区役所への総合窓口の設置について

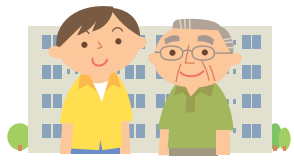
行政サービスの向上や職員の業務効率化に大きく寄与する区役所への総合窓口設置に対する考えは。

答弁　総合窓口はサービス向上のひとつと認識しており、取り組んでいる窓口改革の中で調査や検討を行っていく。

質問2　市営住宅の長寿命化計画について

今後、市営住宅は若者入居での活性化等少子高齢化対策が必要と考えるが、長寿命化計画の基本的な考えは。

答弁　市営住宅の役割、機能を維持し、中長期的視点や熊本地震からの復興、少子高齢化対策を考慮した、管理方針を定める。



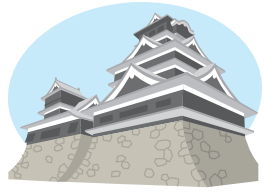
くまもと未来　重村　和征議員



質問1　高橋公園一帯の整備について

日本たばこ産業（株）熊本支店跡地を含めた、高橋公園一帯の整備についての基本的な考えは。

答弁　JT 跡地は、当面熊本城復旧への活用が必要。一帯の将来的整備は、議会等の意見を伺い熊本城魅力向上等に資する利活用を検討したい。



質問2　市営競輪場の今後のあり方について

本市の財政状況を勘案すると競輪場の継続等を決断する時期が迫っていると思うが、その見解は。

答弁　競輪事業について、学識経験者、公認会計士、競技関係者等で構成する競輪事業検討会を設置し、多方面からの検討を行う。

自民党　原口　亮志議員



質問1　本市独自の財政分析について

財政運営は、自らが財政状況を的確に把握し、様々な観点から分析する必要があるが、本市の見解は。

答弁　予算編成過程において、市債発行額や市債残高の目安を設定する等、将来世代に対し過度な負担を招かない財政運営に努める。



質問2　日本たばこ産業（株）熊本支店跡地について

復興元年のもと、震災からの復旧へ着手したばかりだが、新たな財政負担となる用地購入の理由は。

答弁　歴史・文化的価値が大きく、経済観光面からも重要な地区であり、公有化し、熊本城と一体的に利活用することが望ましいと考えた。

市政クラブ　落水　清弘議員



質問1　（※1）AI 時代に即応した行政・政策の構築について

AI 産業革命と言われる中、市町村行政はアナログばかり、今後どう AI 時代に対応した行政･政策の構築をするのか？

答弁　AI については、多くの業務や分野で活用可能と考えており、国や先進自治体の事例研究等に努め、検討をしていく。



質問2　新堀橋～磐根橋下道路の歩道拡幅について

上記道路は特に歩道の幅員が狭く、自転車事故が多発、歩道の拡幅を前提とした災害復旧工事をお願いしたい。

答弁　まずは車線規制の解除を目指し、将来歩道拡幅が可能となるよう法面全体の設計を行った上で、その一部となる災害復旧工事を行う。

市民連合　田尻　将博議員



質問1　ふるさと納税制度の活用を

ふるさと納税制度を活用した魅力ある政策づくりにアイディアを出し合い、地域活性化の一助としては。

答弁　寄附方法の簡素化や返礼品に代わる特典等、「ふるさと納税」の今後の方向性や PR 手法について、しっかりと検討していく。

質問2　校区各種団体の組織体制等の見直しを

校区担当職員配置を機に自治協をミニ自治体化し、各種団体の交付金や補助金を一元管理し、自治組織の強化を。

答弁　補助金のあり方については、地域担当職員等が地域の意見を伺いつつ、制度を導入している他都市の例等を参考に研究していく。



自民党　光永　邦保議員



質問1　米国における平和教育等について

米国における平和教育や平和に対する考え方について、教育長が米国留学中に感じたことを紹介してほしい。

答弁　「生存・自由・幸福追求の権利」が守られている状態が平和であり、阻害要因があれば排除すべきという考え方が強いと感じた。



質問2　シンボルプロムナードの管理要領等について

MICE 施設前に予定されているシンボルプロムナードの整備時期と整備後の管理要領について教えてほしい。

答弁　整備時期は平成33年度の完成を目指しており、整備要領は多様な利活用が出来るよう「広場」として位置付けたいと考えている。

おしえてひごまる　（※1）AI（artificial intelligence）…人工知能のこと。人工的にコンピューター等で人間と同様の知能を実現させようという試み。

予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、平成29年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

締めくくり質疑（平成29年６月21日）

「平成29年度熊本市一般会計補正予算」について

●白川公園内複合施設整備事業について

○公民館事業への指定管理者制度の導入は、指定期間が限られることで社会教育施設における継続的な専門性の確保等、制度導入による弊害等について、十分な検討がなされておらず、コスト削減を第一義とした制度ありきで進められていることから、制度導入の再考を求めるとともに、その検討結果を議会に報告してもらいたい。

○公民館事業のあり方や管理運営方法については、文部科学省告示に基づき定めている対象区域住民に対する十分な意見聴取を求めたい。

○公民館は、営利を目的としない地域住民のための社会教育施設であることに鑑み、駐車場・駐輪場の有料化については、利用促進が図られるような検討を求めたい。